

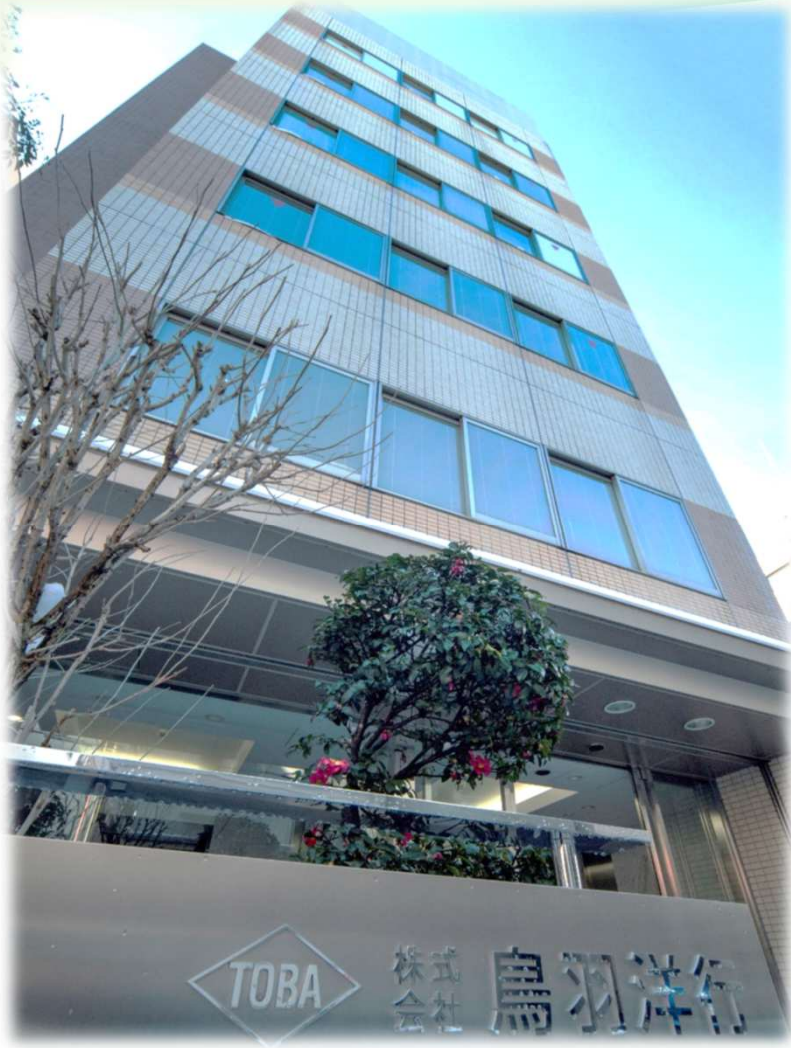
証券コード:7472

“百年の信頼を未来につなげる”

# 会社説明会

2025年2月15日（土）  
株式会社鳥羽洋行

# 鳥羽洋行が皆様へお伝えしたい事



東京都文京区 本社ビル 外観

- ◆ 鳥羽洋行を知る
- ◆ 業績について
- ◆ 今後の戦略について
- ◆ 積極的な株主還元



株式  
会社

鳥羽洋行

# ◆ 鳥羽洋行を知る

# 鳥羽洋行を知る ～会社概要～

## 株式会社鳥羽洋行 (TOBA,INC.)

- 上場市場：東京証券取引所スタンダード（証券コード 7472）
- 所在地：東京都文京区水道二丁目8番6号
- 資本金：11億4,800万円
- 従業員数：【連結】305人 【単体】267人 ※2024年12月末日現在。従業員数は、嘱託・派遣社員を含む。
- ISO14001：2007年2月に本社および全営業所で認証取得
- ISO9001：2019年7月に本社および全営業所で認証取得



### 創業から118年、生産設備の専門商社としてモノづくりに貢献

1906年（明治39年）9月

創業（中国大連市）



創業者：鳥羽真作 および 大連時代の本社

1949年（昭和24年）12月

設立（東京都中央区銀座）



旧本社（銀座） 二代目社長：鳥羽実

1995年（平成7年）11月

株式店頭公開  
（のちのJASDAQ）



現在の本社（文京区）

2022年（令和4年）4月

市場再編により  
スタンダード市場へ



## 企業理念

百年の信頼を未来につなげるため、「**信用第一主義**」を貫き、  
産業の発展と地球環境に貢献する企業を目指します。

## 社是

1. 当社は社会人類に貢献するためにある。
2. 当社は社員の向上と幸福を計るためにある。
3. 当社は最大ならずとも最良の会社たることを期する。
4. 当社は明朗、勤勉、練達の社員のみをもって結成する。
5. 当社は何事にも無理なく、堅実に、しかも進取、独創、  
能率的に経営し、信用を第一におく。

(1956年制定)



# 鳥羽洋行を知る ～生産設備の専門商社～

私たちの生活を取り巻くあらゆるモノが工場で作られています。



食品



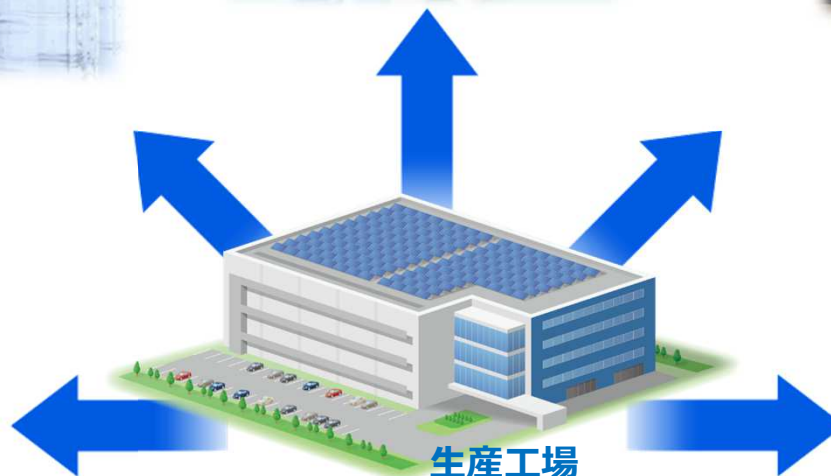
医療・薬品



自動車



家電・精密機器



生産工場



スマートフォン

半導体

鳥羽洋行は、あらゆる生産設備に関する商材を取り扱う「メカトロニクスの専門商社」です。

# 鳥羽洋行を知る ～主な取扱商品分類～

## 制御機器



エアシリンダ・バルブ  
(空気圧機器)



LMガイド



チラー (温調機器)



各種センサ

## FA機器



協働ロボット



産業用ロボット  
(大型・小型)



マウンター  
(半導体・電子部品)



無人搬送車 (AGV)

## 産業機器



ろ過フィルター  
(半導体)



電気チエーンブロック  
(揚重機)



電動ドライバー  
(組立て工具)



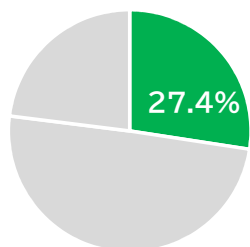
ベルトコンベア  
(搬送)

# 鳥羽洋行を知る ～商品部門別実績～

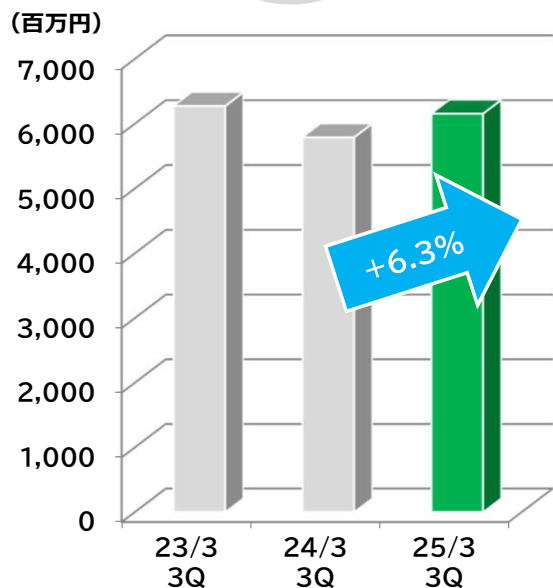
## 制御機器

連結売上高

**61億53百万円**



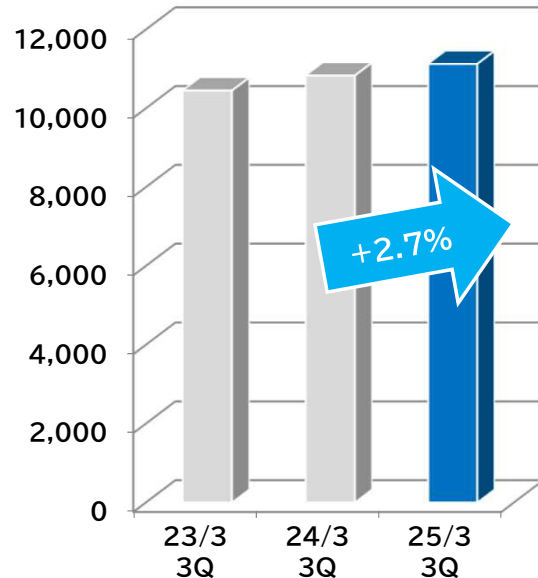
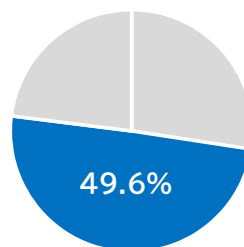
(百万円)



## FA機器

連結売上高

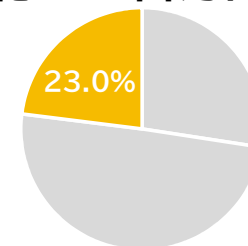
**111億25百万円**



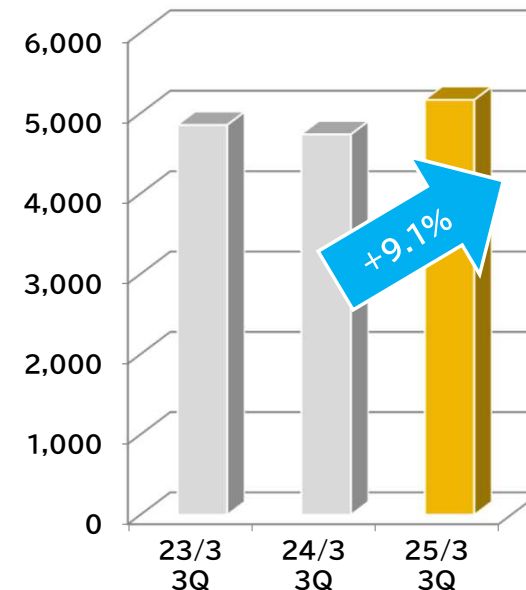
## 産業機器

連結売上高

**51億65百万円**



(百万円)





# 鳥羽洋行を知る ～注目商品 『協働ロボット』～

協働ロボットとは、本体に安全センサーを組み込むなど、**人に対する安全性を確保**できるようになったロボットです。安全柵等の特別な対策を講じる必要が少なく、**作業者のすぐ近くで使用できる**ことから、導入の幅が広がっております。

ユニバーサルロボット  
UReシリーズ



カワダロボティクス(株)  
NEXTAGE

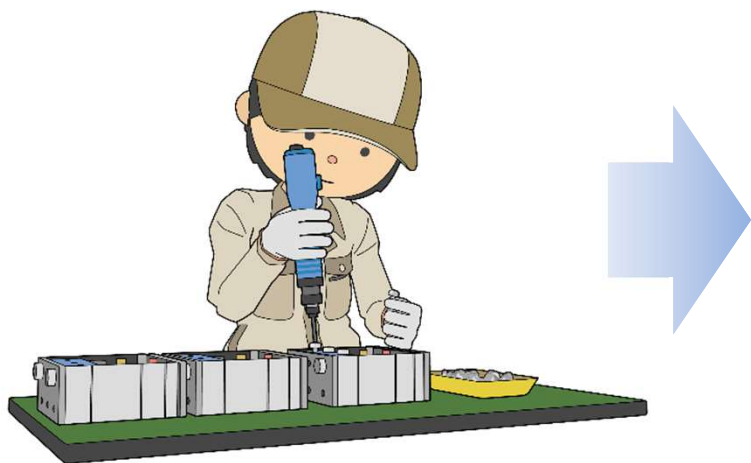


写真提供：カワダロボティクス株式会社



# 鳥羽洋行を知る ～自動化ラインの構築～

## ◆ ネジ締め工程の自動化（イメージ）



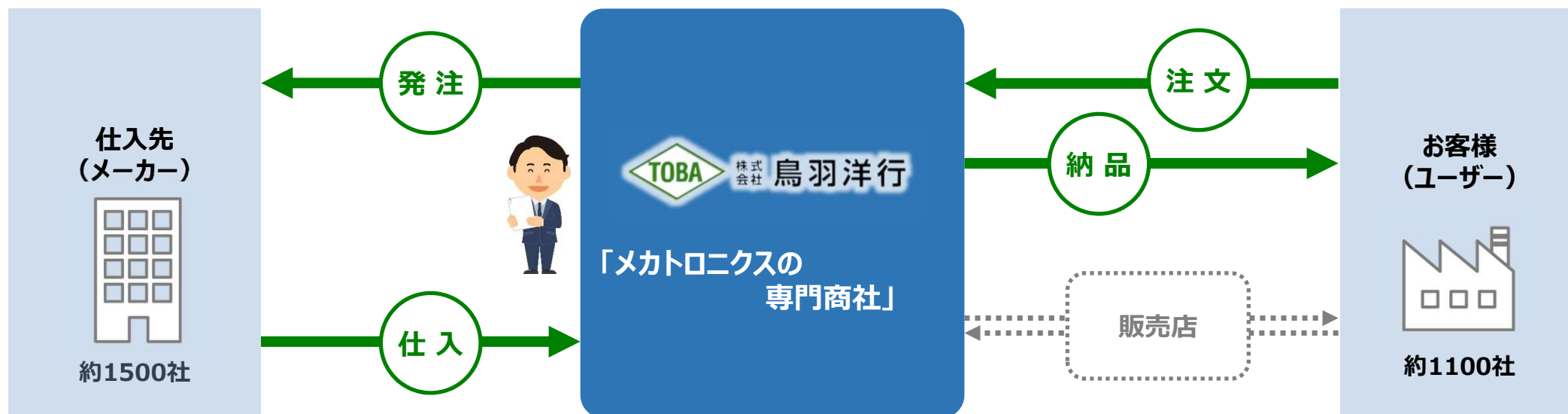
ロボットによるネジ締めの自動化（デモ映像）

### ▶ ロボット導入のメリット

- ・労働力不足の解消
- ・場所や時間を選ばず、生産能力を向上(24時間稼働)
- ・精密な単純作業や力仕事を代行

# 鳥羽洋行を知る ～販売体制（直販体制）～

当社は、お客様(ユーザー)へ直接販売を行う「直販体制」を構築しております。



## 「直販体制」のメリット

- ・ お客様の情報をダイレクトかつタイムリーに収集できる
- ・ お客様の要求に対して最適な提案とスムーズな交渉ができる
- ・ 販売店を介さないため短納期で商品を提供できる

# 鳥羽洋行を知る ～卓越した専門スキル～

鳥羽洋行では、営業担当者による各種専門資格の取得を推進しております。国家資格に加え各メーカーの**SE（セールスエンジニア）認定**などを取得し、メーカーの代行営業を実施しております。

※取得者には一定期間資格手当が支給されます。

## 各種資格の取得者数（重複所持含む）

■ 空気圧装置組立技能士 1級	79名
■ 空気圧装置組立技能士 2級	54名
▲ SMC SE認定	68名
▲ IAI SE認定	58名
▲ デンソーロボット SE認定	51名
▲ パナソニック IPD・モーター SE認定	3名
■ 2級建築施行管理技術	1名
■ その他	7名



※表内は、2024年12月末時点の取得状況です。

# 鳥羽洋行を知る ～国内販売ネットワーク①～

## 国内23ヶ所の営業拠点

全国各地に拠点を設置し、徹底したサポート体制を実現。

### 西日本ブロック

滋賀営業所  
大阪営業所  
兵庫営業所  
広島営業所  
福岡営業所  
大分営業所

### 関東ブロック

茨城営業所  
千葉営業所  
東京営業所  
東京南営業所  
八王子営業所  
厚木営業所  
甲府営業所

### 北関東ブロック

青森営業所  
仙台営業所  
宇都宮営業所  
前橋営業所  
熊谷営業所  
川越営業所

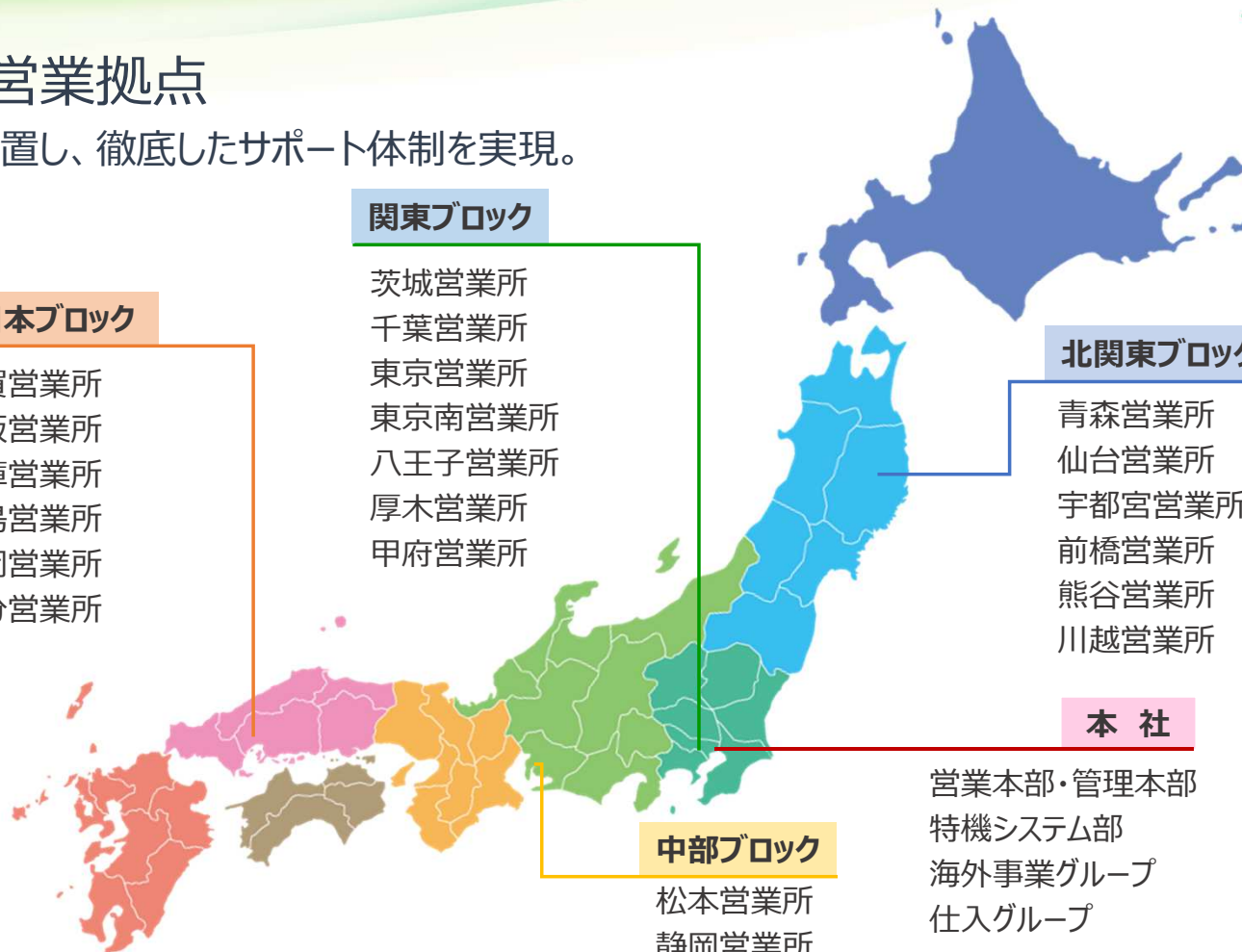
### 本社

営業本部・管理本部  
特機システム部  
海外事業グループ  
仕入グループ

### 中部ブロック

松本営業所  
静岡営業所  
名古屋営業所

**四日市営業所** ※2024年4月開設





## ◆四日市営業所を新設いたしました。

### ■ 所在地

〒510-0882

三重県四日市市追分1丁目6-19

電話番号:059-325-6367

FAX番号:059-325-6368



2024年4月、名古屋営業所から分離独立し、四日市営業所を新設いたしました。

四日市市を中心とした三重地区にて、地域に密着したサービスを展開し、同地区での販売を強化してまいります。

# 鳥羽洋行を知る ～海外販売ネットワーク①～

## 海外 3カ国、5カ所の営業拠点を配置

### 中国

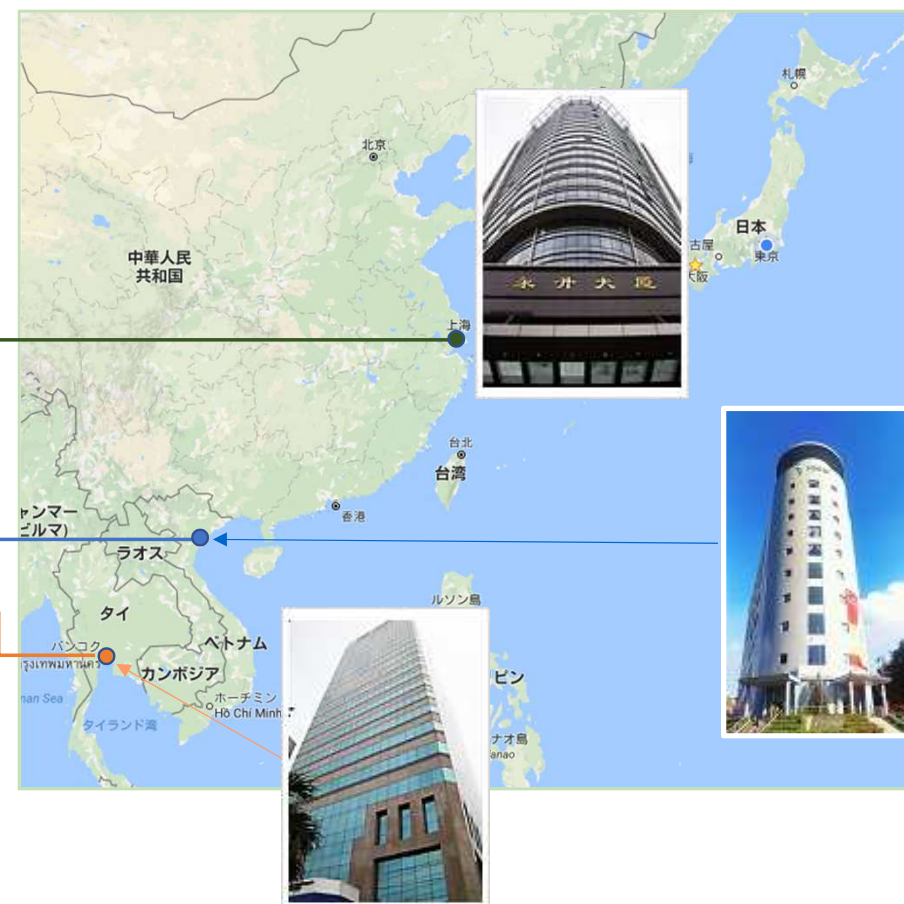
- 鳥羽（上海）貿易有限公司（2008年）
- （同公司）深圳分公司（2011年）
- （同公司）蘇州分公司（2014年）

### ベトナム

TOBA, INC. (VIETNAM) CO., LTD (2020年)  
所在地：ハノイ

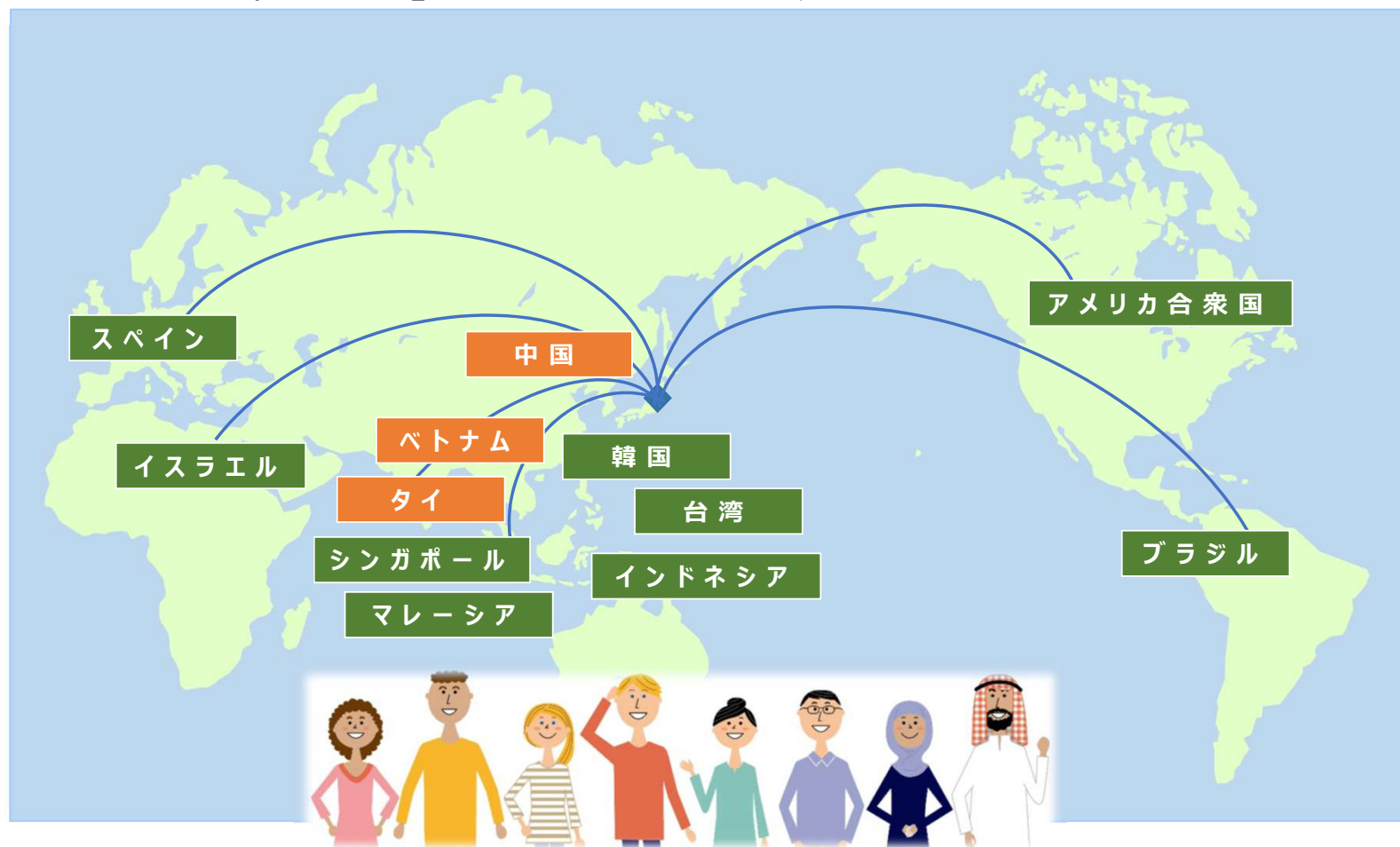
### タイ

TOBA (THAILAND) CO., LTD. (2012年)  
所在地：バンコク



# 鳥羽洋行を知る ～海外販売ネットワーク②～

「海外事業グループ」を通じて国内から全世界へ商材を販売しております。





株式  
会社

鳥羽洋行

# ◆業績について

# 業績について ～2025年3月期第3四半期決算①～

## <連結損益計算書の概要>

(単位：百万円)

	24/3月期 3Q	25/3月期 3Q	前期比 (増減率)	備 考
売 上 高	21,355	22,444	5.1%	国内は前年同期比で微増 海外は中国子会社が大きく増加
営 業 利 益	1,173	1,127	△3.9%	販売管理費は、前年同期比で6.9%増
営 業 利 益 率	5.5%	5.0%	△0.5P	
経 常 利 益	1,249	1,223	△2.0%	
経 常 利 益 率	5.8%	5.5%	△0.3P	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	855	828	△3.2%	
四半期純利益率	4.0%	3.7%	△3.2P	



# 業績について ～2025年3月期第3四半期決算②～

## <連結貸借対照表の概要>

(単位：百万円)

	24/3月末	構成比 (%)	24/12月末	構成比 (%)	備 考
流動資産	24,596	76.6	24,036	76.0	
現金・預金	12,648	39.4	11,901	37.6	
受取手形・売掛金 ・電子記録債権	11,387	35.4	11,419	36.1	
商品	351	1.1	651	2.1	
固定資産	7,527	23.4	7,599	24.0	
資産合計	32,124	100.0	31,635	100.0	
流動負債	11,053	34.4	10,562	33.4	
支払手形・買掛金 ・電子記録債務	9,868	30.7	10,157	32.1	
固定負債	580	1.8	529	1.7	
負債合計	11,633	36.2	11,091	35.1	
純資産合計	20,491	63.8	20,543	64.9	
負債純資産合計	32,124	100.0	31,635	100.0	

# 業績について ～今期 連結業績予想～

(単位：百万円)

	24/3月期 (実績)	25/3月期 (予想)	前期比 (増減率)
売上高	28,449	31,000	9.0%
営業利益	1,514	1,950	28.7%
営業利益率	5.3%	6.3%	1.0 P
経常利益	1,618	2,040	26.1%
経常利益率	5.7%	6.6%	0.9 P
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,074	1,380	28.4%
当期純利益率	3.8%	4.5%	0.7 P



株式  
会社

鳥羽洋行

# ◆ 今後の戦略について

# 今後の戦略について ～市場環境～

## 当社グループを取り巻く市場環境

### ◆ 経済活動の状況

エネルギー・原材料価格は高止まりし物価上昇が継続しているものの、雇用情勢・所得環境の改善やインバウンド消費の増加等の影響により、日本経済は緩やかな回復傾向で推移している。一方、世界経済は、欧米における継続的な高い金利水準、長引くロシアのウクライナ侵攻・中東情勢等の地政学的リスク、中国の景気減速や米国トランプ新政権の関税策等、先行き不透明な状況が継続している。

### ◆ 半導体関連

生成AI向けの半導体市況は好調に推移しており、自動車向けも堅調。メモリ半導体は回復基調で推移していくと予想している。

### ◆ 自動車・車載部品業界

自動車生産台数の回復やHV・ADAS(安全運転支援システム)の需要増加により、自動車・車載部品関連への販売が好調となる見通し。

### ◆ 自動化生産設備

生産現場における労働力不足を補う自動化の流れは継続し、ロボットやFA機器の販売は好調に推移する見通しで、自動化システム案件も増加傾向。

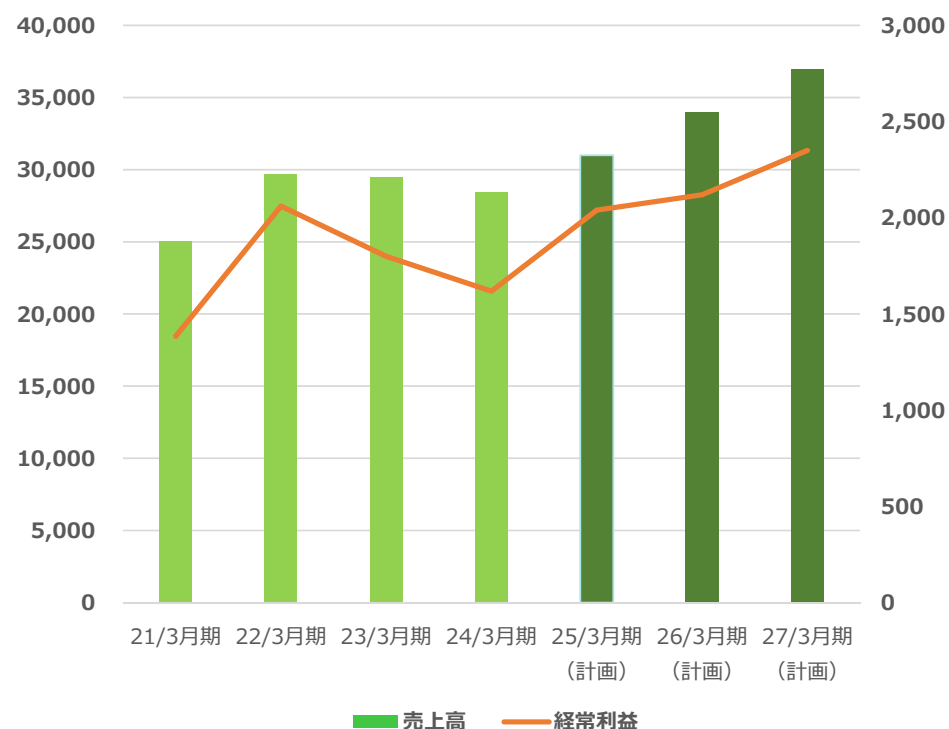
# 今後の戦略について ～中期経営計画～

## Next Stage 2027

(単位：百万円)

	第76期	第77期	第78期
	2025年 3月期	2026年 3月期	2027年 3月期
売上高	31,000	34,000	37,000
営業利益	1,950	2,020	2,250
経常利益	2,040	2,120	2,350
当期純利益	1,380	1,460	1,620

(単位：百万円)



※当社グループは、経営環境の変化等に対応すべく「ローリング方式」により、中期経営計画を毎年度策定することとしております。



# 今後の戦略について ～事業戦略①～

## ◆ 5つの柱 ～中期経営計画達成への取組み～

### 1 次世代の柱となるユーザー新規開拓、育成

- ・積極的な展示会出展と来場者フォローによる新規顧客開拓
- ・M&Aによるシナジーを活かした売上/利益の拡大

### 2 新商材発掘（SDGs/環境や人にやさしい商品）

- ・環境負荷や労働負荷を低減できる新たな商材の発掘

### 3 装置ビジネスの更なる販売強化

- ・労働力不足を補う自動化機器とロボットの販売強化

### 4 技術商社としての存在価値強化（ブランド強化）

- ・各種専門資格等の取得による提案型営業の推進
- ・人的資本経営推進 社員研修等による人材の育成

### 5 海外拠点との連携強化

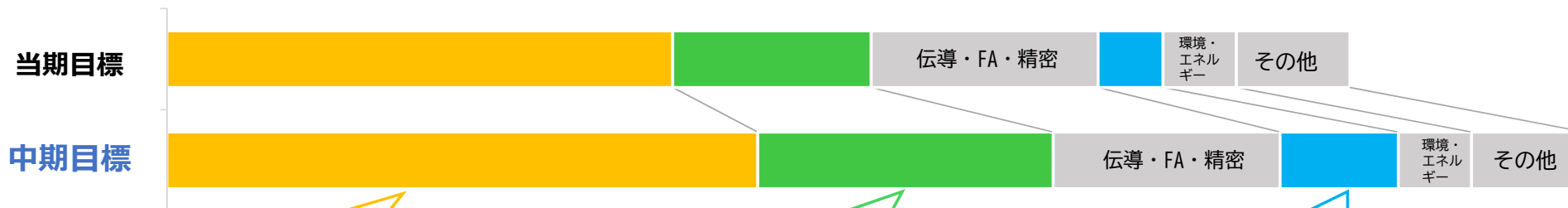
- ・新規海外拠点の検討



# 今後の戦略について ～事業戦略②～

## ◆新市場開拓 ▶▶▶ 業種別シェアの拡大

成長チャンスをいち早く察知し、新たな社会需要を取り込む



### 半導体・液晶及び電子部品

生成AI/5G/メタバース等の情報通信技術普及による中長期的な半導体関連設備投資は旺盛に推移。他社には無い、付加価値の高い商材を投入し市場拡大する。



注力商材：空気圧機器、ろ過フィルター

### 自動車・車載部品

既存顧客に加え、新規HV関連設備への商材と自動化システムを積極提案し、当社業種別シェアを25%へ拡大。当社の主軸となる業種として育成する。



注力商材：ロボット、自動化システム

### 医療・食品

M&Aにより、理化学系商社を完全子会社化。当社業態と異なることから相互補完関係にあり、お互いの保有する優れた商材と販売ノウハウを共有し事業拡大を目指す。



注力販売先：医療/大学・研究機関

# 今後の戦略について ～大型展示会出展①～

## ◆2024年度出展実績

### ●第4回 工場内の協働ロボット利活用展

会 場：東京ビッグサイト

開催日：2024年7月24日～26日

来場者数：2,253名

### ●第27回 機械要素技術展【大阪】

会 場：インテックス大阪

開催日：2024年10月2日～4日

来場者数：2,268名

### ●UR協働ロボットフェアin仙台

会 場：サンフェスタ・仙台市

開催日：2024年8月22日～23日

来場者数：127名

## ◆2025年度出展予定

### ●工場内の協働ロボット利活用展

会 場：東京ビッグサイト

開催日：2025年7月23日～25日

### ●機械要素技術展【大阪】

会 場：インテックス大阪

開催日：2025年10月1日～3日



展示会場ブースの様子

当社の取扱い商品や事業内容を紹介し、商談を行いました。今後の注力商品についてもデモ機実演を交えて紹介し、具体的な引き合いを多数いただきました。

ご来場いただいた方々へのフォロー活動を実施し、今後の取り引き拡大へ努めています。

今後も大型展示会に出展し、売上規模拡大や新規顧客開拓を取り組み、「TOBAブランド」の強化と企業価値の向上を目指します。

# 今後の戦略について ～株式の取得（連結子会社化）～

2024年1月31日、株式会社和泉テック及び株式会社和泉テクニカル・ラボの2社の全株式を取得し、連結子会社化いたしました。

当社グループと株式会社和泉テック及び株式会社和泉テクニカル・ラボは、得意とする販売先の業界及び業種が異なることから相互補完関係にあり、互いの保有する優れた商材と販売ノウハウを共有することで、当社グループの持続的な成長につなげてまいります。



## ■ 株式会社 和泉テック

## ■ 株式会社 和泉テクニカル・ラボ

宮城県仙台市泉区市名坂字御釜田143-4

大学研究機関を中心に理化学機械器具の受託販売、研究の受託及び測定機器の開発、製造を行っており、長年業界に特化したノウハウを活かした営業活動を展開しております。





株式  
会社

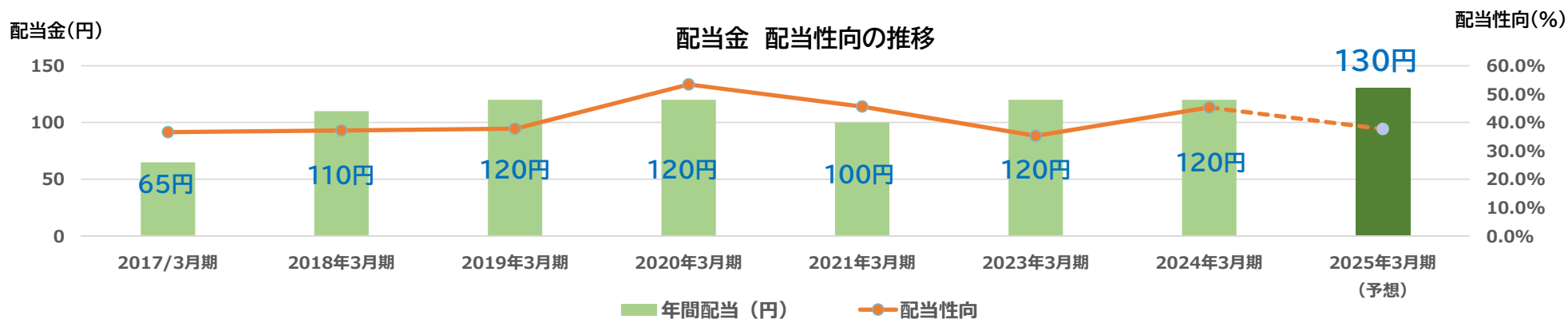
鳥羽洋行

# ◆ 積極的な株主還元



# 積極的な株主還元 ～配当及び自己株取得～

- <配当方針>
- ◆ 配当方針：長期的、安定的な利益還元の実施を目標とする
  - ◆ 連結配当性向を35%以上とし、一株当たりの配当金を下限40円とする



- <自己株式の取得状況>
- ◆ 自己株式の取得等の間接的な株主還元についても機動的に実施

実施時期	取得株式数	取得単価	取得額	発行済み株式総数に対する割合
2021年11月	70,000株	2,561円	179百万円	1.4%
2022年2月	50,000株	2,780円	139百万円	1.0%
2022年11月	145,000株	2,750円	398百万円	3.1%
2023年5月	33,800株	2,940円	99百万円	0.7%
2023年11月	80,000株	3,115円	249百万円	1.7%
2024年5月	56,000株	3,600円	201,百万円	1.1%
合計	434,800株	-	1,267百万円	9.2%

# 積極的な株主還元 ～株主優待と利回り～

## <株主優待について>

- ◆ 株主優待は、「QUOカード」を採用しております。
- ◆ QUOカード購入代金の一部は、「緑の募金」へ寄付されます。

※株主優待の割当基準日は、毎年9月末日です。



対象株主	継続保有 3年未満	継続保有 3年以上
100株以上500株未満	1,000円	2,000円
500株以上1,000株未満	2,000円	4,000円
1,000株以上	3,000円	6,000円

## <配当/優待利回りの実績>

### ◆配当金と株主優待での実質利回り

※利回り算出に使用した値：1株あたり配当額は当期予想の130円、株価は2025年1月末日の終値3,580円

投資株式数	保有年数	投資金額(円)	年間配当額		優待 (クオカード)		配当 + 優待	
			(円)	配当利回り	(円)	優待利回り	(円)	実質利回り
100株	3年未満	358,000	13,000	3.63%	1,000	0.28%	14,000	3.91%
	3年以上				2,000	0.56%	15,000	4.19%
500株	3年未満	1,790,000	65,000	3.63%	2,000	0.11%	67,000	3.74%
	3年以上				4,000	0.22%	69,000	3.85%
1,000株	3年未満	3,580,000	130,000	3.63%	3,000	0.08%	133,000	3.72%
	3年以上				6,000	0.17%	136,000	3.80%

※ 小数点第3位を四捨五入しております。

## 積極的な株主還元 ～株価・配当予想～

終値（2/14） **3,560円**

今期の配当金予想 **130円**

※2024年5月10日発表

予想配当利回り **3.65%**

株式会社鳥羽洋行  
証券コード

**7472**

<https://www.toba.co.jp/>



この資料には、2025年2月14日現在における弊社の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。世界経済・競業状況等に関わるリスクや不安定要因により実際の業績が記載の数値と大幅に異なる可能性があります。

従いまして、その内容につきましては、当社は一切責任を負うものではありませんのでご了承ください。また、本プレゼンテーションは、投資を勧める目的のものではありません。

■ お問い合わせ先

株式会社 鳥羽洋行

管理本部総務グループ I R 担当

住 所：〒112-0005

東京都文京区水道2丁目8番6号

電話番号：03-3944-4031

F A X：03-3944-4091

E メール：kanri-01@toba.co.jp